

明塾新聞 八月号

# さくらだより



講師挨拶 杉森賢一先生



「おはようございます。」  
 親方にあいさつして、仕事にとりかかろうとしたとき、  
 「にぎり、五十人前、注文や。」  
 2時間ですくつくつてくれ。」  
 「はい！」  
 と返事したものの、オレに2時間  
 で五十人前のにぎりがつく  
 れるかなあと思いつつ、中学生  
 の理科の時間にならった魚の  
 知識が役に立つ時が来たとき考  
 えなおして、仕事にとりかかっ  
 た。

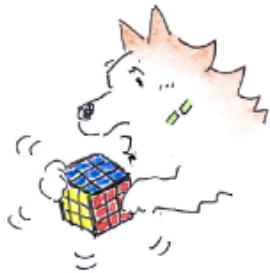
人気のタマゴを一番目につ  
 くる。  
 次はマグロのたたきとイク  
 ラのぐんかんまき。  
 その横に自身のタイをつく

次にメインのマグロをつく  
 る。  
 エビ、イカ、アナゴとつくり  
 つづける。  
 きれいな色のサーモン、そし  
 て、ハマチをつくる。  
 時間を気にしながら、がんば  
 って五十人前のにぎりをつく  
 りおわった。  
 親方に  
 「できました。」  
 と伝えて、ホッとひとあしん  
 していた。  
 その時、親方が、  
 「おい、これネタがのってない  
 ぞ！」  
 一人前だけ、ひとつもネタが  
 のっていない。  
 「すいません！」  
 いそいで、ネタをのせる。  
 四十九と五十のちがいがいわ  
 からないなんて、なさけないな  
 あ。

もうちよつと算数をがんばつ  
 て勉強して、ちゃんと数字をかぞ  
 えられるように勉強しとけばよ  
 かったと反省した。



2024年度 中学三年生対象  
**第2回 五ツ木・京都模擬テスト会**  
 60余年の実績を誇る  
**京都で最大のテスト会！**  
 キャッチアップ！  
 夏休みの学習成果を確認し、まずは目標を設定しよう！  
 9月8日(日) 会場 明塾



京都では日々さまざまな祭  
 りや季節の行事が行われていま  
 すが、なかでも京都三大祭の  
 「葵祭」「祇園祭」「時代祭」と、  
 お盆の「五山の送り火」は特別。  
 夏の夜空を彩る「京都五山送  
 り火」は、精霊を送るための仏  
 教的行事で、「大文字」「左大文  
 字」「妙法」「船形」「鳥居形」の  
 火がともされ、炎の文字が浮か  
 び上がります。

東山に大の字が浮かび上が  
 り、続いて、松ヶ崎に妙・法、西  
 賀茂に船形、大北山に左大文  
 字、そして、嵯峨に鳥居形が点  
 ります。これら五つの送り火は  
 すべて京都市登録無形民俗文  
 化財です。

八月十六日午後八時点火開  
 始。点火時間は各山とも約三  
 十分間。(京都観光ナビより)



浮かび上がる祈りの炎

## 募 集 !

時間の使い方

長いようであつたという間に  
 過ぎる夏休み。宿題も遊びも受  
 験勉強も・・・何かとお忙しい  
 とお察しいたします。そんな  
 時、もし時の流れが、ゆっくり  
 になったら、どんなことに時間  
 を使ってみたいですか。アイデ  
 アをぜひ教えてください。

【応募方法】文章、写真、イラ  
 スト等、すべて用紙は自由で  
 す。お名前を記入して、担当の  
 先生にお渡し下さい。次号で紹介  
 させていただきます。

【締め切り】八月十日(土)

【特典】先着十名様に図書カー  
 ド五百円分を進呈いたします。

※募集テーマ以外の作品も、  
 随時受け付けています！

